

上尾中央総合病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記のお問合せ先にご連絡下さい。

課題名	胃癌患者における大腰筋断面積の術後変化と身体機能との関連について
受付番号	1067
当院の研究責任者（所属）	福田達郎（リハビリテーション技術科）
研究者等（所属）	蒔田幸穂、須田彩香（リハビリテーション技術科）、舟木健二（栄養科）、大村健二（消化器外科）、徳永恵子（脳神経内科）
研究期間	2022年11月25日～2023年5月31日
調査データ対象期間	2021年4月1日～2022年3月31日
本研究の目的	消化器外科分野、特に胃癌においては術後に体重減少や骨格筋量減少が生じる。近年では、CT画像を用いた大腰筋断面積を骨格筋量の代替指標としている報告が散見される。しかし、その多くは術前の値から術後合併症発生リスクの予測や栄養状態の把握のために用いられていることが多く、術後の経時的変化や身体機能との関連について報告しているものは少ない。本研究においては、CT画像を用いた大腰筋断面積を指標とし、術前から術後3ヶ月までの経時的変化を追うことと、大腰筋断面積と身体機能の関連について検討する。
対象となる患者さん	調査データ対象期間に胃癌に対し待機的な外科的手術を施行した患者のうち、術後外来リハビリテーションへ移行し、理学療法士が介入した患者さん
利用する試料・情報	年齢、性別、身長、体重、既往歴、合併症、手術状況（術式、手術時間、出血量）、術前・退院時・術後90日目の骨格筋指数、握力、5回起立テスト等
試料・情報の他の研究機関への提供の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
個人情報の保護に関する情報	利用する情報から氏名や住所等の患者さんの特定につながる個人情報は削除します。研究成果は学会や学術誌等で発表する可能性がありますが、その際は患者さんを特定できない形で行います。
本研究の資金源（利益相反）	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
倫理審査等の経過	第253回上尾中央総合病院倫理委員会にて承認
公開日	2022年12月2日
オプトアウト期間	<input checked="" type="checkbox"/> 公開日から1か月 <input type="checkbox"/> 当該疾患の当院受診日から1か月
お問合せ先	電話番号 048-773-1111（代表） 上尾中央総合病院 クリニカルリサーチセンター 情報管理部・組織管理課 又は 薬剤部・治験管理科